

花篝	花篝火の粉の贅を尽したり	2018. 3.27	花びら	ひりひりと花の痛みや花びらに	2018. 3.29
	音立てて戦ひの色花篝	2018. 3.27		ひりひりと花びらにある花の跡	
	火の色は戦ひの色花篝			ひりひりと花びら痛し花の跡	
	<u>火を焚くは戦の如し花篝</u>			しくしくと花びら痛むかもしれぬ	
	戦ひの色となりけり花篝			<u>しくしくと痛むは花か花びらか</u>	
	雨粒も火の粉の色に花篝	2018. 3.27		神主に花びらの舞ふ地鎮祭	2018. 3.28
	雨粒も火の粉の赤に花篝			花びらのきりきり舞ひを立見かな	2018. 3.29
	雨粒も火の粉の如し花篝			花びらのきりきり舞を立見かな	
雨粒も火の粉も赤し花篝		<u>花びらのきりきり舞を立見して</u>			
夜桜	<u>夜桜の月はと見れば真上なり</u>	2018. 3.26	花筏	大いなる鯉に驚く花筏	2018. 3.26
花	花よりも白くせせらぐ処あり	2018. 3.26		花に来て水浴びの鳥花筏	2018. 3.26
	花よりも白くせせらぐ処かな			<u>水浴びの鳥に乱る花筏</u>	2018. 3.29
花	木々の花草々の花咲き揃ふ	2018. 3.26	落花	<u>夜桜の一夜をかけし落花なり</u>	2018. 3.27
	木も草も花の季節ぞ咲き競ふ	2018. 3.27		飛花の旅種を運ぶにあらざれど	2018. 3.27
	木も草も花の季節ぞ咲き満ちて			飛花の旅種を運ぶにあらねども	
	木も草も花の季節となりにけり			連れて行く種なきままに飛花の旅	
	花満ちて戸建住宅建ち並ぶ	2018. 3.26		連れて行く種はなけれど飛花の旅	
	花満ちて戸建住宅建とかとんと	2018. 3.27		ひりひりと傷跡のある飛花の旅	2018. 3.29
	<u>とかとんと梁や柱や花の昼</u>	2018. 3.28		ひりひりと傷跡のある飛花落花	
	<u>とかとんと建売たてる花の昼</u>			飛花の旅幼き種は連れず行く	
	戻りて花に別れの鳥の声	2018. 3.26		建売に柱立ちけり飛花落花	2018. 3.27
	黄昏の花に別れの鳥の声	2018. 3.27		建売の柱立ちけり飛花落花	
	<u>日の暮の花に別れの鳥の声</u>			猫ねむし落花に眠る膝の上	2018. 3.27
	暮れ際の花に別れの鳥の声			猫ねむし落花に遊ぶこともなく	
	日の暮の花に別れや鳥の声	2018. 3.29		猫ねむし落花を浴びて膝の上	
	花を見て草を踏み行く川原かな	2018. 3.26		猫老いて落花に眠る膝の上	
	花を見つつ青草を行く川原かな	2018. 3.27		猫老いて落花に眠る昼下り	2018. 3.28
	花を見つ青草を踏む川原かな			猫老いて落花のままに膝の上	
	花を見つ草を踏み行く川原かな			<u>ふりかへる我に落花の限りなし</u>	2018. 3.29
	花見つつ青草を踏む川原かな			ふり返る我に落花の限りなし	
	花見つつ草を踏み行く川原かな			束の間の夢に落花の限りなし	
	花浴びて青草を行く川原かな			猫ねむし然れば落花は限りなく	
花浴びて青草を行く堤かな		猫ねむし然れば落花は限りなし			
青草を踏んで落花を浴びてをる	2018. 3.28	<u>猫ねむし落花に遊び飽きたれば</u>			
踏み行ける青草の上の落花かな		流れ行く時に落花の限りなし			
歩み行く青草の上の落花かな		猫老いて落花のままに眠りをる			
<u>花浴びて青草萌ゆる川原かな</u>	2018. 3.29				
<u>花浴びし雀が川に水浴びに</u>	2018. 3.29				

花吹雪	花人に花の衣に花吹雪	2018. 3.26
	花人の花の衣に花吹雪	
	花人の花の衣の花吹雪	
	建売の柱立ちけり花吹雪	2018. 3.27
	とかとんと建売たてる花吹雪	
	とかとんと建売建てる花吹雪	2018. 3.28
とかとんと梁や柱や花吹雪		
対岸の花に届けと花ふぶき	2018. 3.27	
<u>対岸の花に届けと花吹雪</u>		
無季	木々も咲き草々も咲き揃ひけり	2018. 3.26